

**令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）**  
**出演希望調書 No.1（共通）**

**オレンジ色**

入力必須項目です。

**みどり色**

選択必須項目です。

制作団体名	特定非営利活動法人みんなのことば
公演団体名	NPOみんなのことば

**分野・種目**

※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。  
 分野・種目については、募集要領4ページを御参照ください。

分野	種目
音楽	合唱・オーケストラ等・音楽劇

**取り組み（該当する取り組みに○を付してください。）**

該当	取り組み
<input checked="" type="checkbox"/>	①障がいのある芸術家が活躍する取り組み
<input type="checkbox"/>	②字幕や音声ガイダンス等を設置するだけでなく、障がいのある子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

**応募する取り組みが①である場合、芸術家が抱える障がいの種類**

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

**応募する区分（該当する区分に○を付してください。）**

該当	区分
<input checked="" type="checkbox"/>	「D区分」 公演を中心とする企画
<input type="checkbox"/>	「E区分」 ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

**実施可能期間** ※原則として令和7年6月2日（月）～令和8年1月30日（金）まで

実施可能期間	<input type="checkbox"/>	全期間：令和7年6月2日 ～ 令和8年1月30日 ※夏休み、年末年始を除く
	<input type="checkbox"/>	～ ～
	<input type="checkbox"/>	～ ～
	<input type="checkbox"/>	～ ～
連日公演の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	←選択してください。

**実施可能地域** ※実施可能な地域名の前に○を付してください。（複数選択可）

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はこちらに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

**団体の概要**

**【制作団体について】**

ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじんみんなのこぼ		
制作団体名	特定非営利活動法人みんなのこぼ		
代表者職/氏名	代表理事 富田悠子		
制作団体所在地	〒 160-0023		
	東京都新宿区西新宿7-4-4 武蔵ビル5F		
制作団体代表電話番号	03-3770-4266		
制作団体設立年月	2009	年	3 月
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	理事8名 監事1名		アーティスト16名 事務局職員9名/賛助会員20名
事務体制：事務（制作専任担当の有無）		他の業務と兼任	
Webサイト等URL	https://minkoto.org/		
本事業担当者名	蓮田竜太郎	本件連絡先：電話番号	03-3770-4266
メールアドレス	bunka@minkoto.org		
経理処理等の監査担当の有無		有	
経理責任者名	渡邊悠子		

## 【公演団体について】

ふりがな	えぬびーおーみんなのことば
公演団体名	NPOみんなのことば
代表者職／氏名	代表理事 富田悠子
Webサイト等URL	<a href="https://minkoto.org/">https://minkoto.org/</a>

### 特別支援学校等における活動実績や障がいを持った芸術家の活動を拡げる公演等の活動実績

#### ● 2018年度～2020年度 「Dream Up」

- ・東京都立村山特別支援学校
- ・東京都立城東特別支援学校
- ・東京都立臨海青海特別支援学校

欧州有数の金融機関であるBNPパリバ・グループによる芸術で子どもを支援する世界30か国で展開する「Dream Up」プログラムに参加。日本でのパートナーとして弊団体が活動しました。各特別支援学校にて、ワークショップ、コンサート、および児童・生徒さんとの合奏を披露する発表会をひとつのプログラムとして、各校で3年度実施。

具体的には、音楽の授業を活用し、フルート・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロの四重奏と進行によるミニコンサートと、音楽に合わせて体を動かしたり、音を体感できるワークショップを実施。また後半は合奏練習。各アーティストが指導およびパート練習を担当し、最後には全員でひとつの音楽をつくり上げる発表会をおこないました。

弊団体では、スムーズにプログラムが進行するよう、事前に学校を訪問し、音楽の授業の見学、担任や音楽担当の先生との打ち合わせを実施。学校と連携を取り合い、それぞれの学校や対象の学年に最適のプログラムを制作しました。

このプログラムは、すべての学校の先生から高い評価をいただきました。また、「プログラムに積極的に参加する様子がみられた」「プログラムを経て、音楽への興味・関心、言語や身体表現の意欲に変化がみられた」等の声が多く聞かれました。

#### ● 2022年度以降の特別支援学校・学級でのコンサート&ワークショップ実績一覧

- ・東京都立小金井特別支援学校
- ・東京都立城東特別支援学校
- ・東京都立水元小合学園
- ・東京都立花畑学園
- ・東京都立武蔵台学園
- ・東京都立臨海青海特別支援学校
- ・神奈川県立相模原支援学校 橋本分教室
- ・埼玉県立入間わかくさ高等特別支援学校
- ・静岡県立浜松視覚特別支援学校
- ・京都市立神川中学校 育成学級
- ・長崎県立佐世保特別支援学校
- ・沖縄県立美咲特別支援学校

※学校により、小学部・中学部・高等部／知的不自由教育部門・肢体不自由教育部門・就業技術科など学年、部門を問わずおこなっています。

**令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）**  
**出演希望調書 No.2（E区分）**

オレンジ色	入力必須項目です。	みどり色	選択必須項目です。
制作団体名	特定非営利活動法人みんなのことば		
企画名	参加型クラシックコンサート&ワークショップ		
企画の動画等の資料	PW		
URL	<a href="https://youtu.be/XBxeKw0sqF8?si=Ke6_StQyXRFA4_-l">https://youtu.be/XBxeKw0sqF8?si=Ke6_StQyXRFA4_-l</a>		

※動画内で未就学児対象のコメントがありますが、就学児以上および特別支援学校等でのコンサート・ワークショップでも同様のポイントを大切にしています。

**ワークショップ全体**

構成	大きく3つの要素から成り立っています。 1. プロの音楽家による演奏に五感を使って触れられる参加型クラシックコンサート 2. 指揮者体験・発声練習等を通して、より音楽を深く理解し表現するワークショップ 3. 実際に楽器または手拍子を使ってアンサンブルを楽しみ演奏できるワークショップ
補足事項	クラスごと、学年ごとなど、小グループに分けておこなうことを想定しています。 同じグループでの連続公演にも対応できます。

**各回ごとの詳細**

1回目						
主な対象学年	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
受け入れ可能人数	30~100名		実施時間		50分	
実施内容	①耳・目・心で楽しむクラシックコンサート（プロの音楽家による実演） ②音楽ワークショップ：対象や学習のねらいによって打ち合わせにより2~3種類決定 ③みんなで演奏しよう（手拍子や楽器を使って全員で演奏）					
目標とする効果	・クラシックの名曲、耳なじみのある曲を生演奏で体験し、音楽の感動を味わう。 ・曲調や表現の違い、奏法の違いなど、プロの演奏を間近で見て体験する。 ・楽器や手拍子を用いて自分も参加することで一緒に音楽を作っていく感覚を体感する。					
概要 指導者との編成役割	指導者をリーダーとする四重奏による実演・ワークショップの指導 進行は声楽家がおこなう（プログラムにより実演あり）					

2回目						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
受け入れ可能人数	30～100名		実施時間		50分	
実施内容	①耳・目・心で楽しむクラシックコンサート（プロの音楽家による実演） ②音楽ワークショップ：対象や学習のねらいによって打ち合わせにより2～3種類決定 ③みんなで演奏しよう（手拍子や楽器を使って全員で演奏）					
目標とする効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシックの名曲、耳なじみのある曲を生演奏で体験し、音楽の感動を味わう。</li> <li>・曲調や表現の違い、奏法の違いなど、プロの演奏を間近で見て体験する。</li> <li>・楽器や手拍子を用いて自分も参加することで一緒に音楽を作っていく感覚を体感する。</li> </ul>					
概要 指導者との編成役割	指導者をリーダーとする四重奏による実演・ワークショップの指導 進行は声楽家がおこなう（プログラムにより実演あり）					

3回目						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
受け入れ可能人数	30～100名		実施時間		50分	
実施内容	①耳・目・心で楽しむクラシックコンサート（プロの音楽家による実演） ②音楽ワークショップ：対象や学習のねらいによって打ち合わせにより2～3種類決定 ③みんなで演奏しよう（手拍子や楽器を使って全員で演奏）					
目標とする効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシックの名曲、耳なじみのある曲を生演奏で体験し、音楽の感動を味わう。</li> <li>・曲調や表現の違い、奏法の違いなど、プロの演奏を間近で見て体験する。</li> <li>・楽器や手拍子を用いて自分も参加することで一緒に音楽を作っていく感覚を体感する。</li> </ul>					
概要 指導者との編成役割	指導者をリーダーとする四重奏による実演・ワークショップの指導 進行は声楽家がおこなう（プログラムにより実演あり）					

4回目						
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
受け入れ可能人数	30～100名		実施時間		50分	
実施内容	①耳・目・心で楽しむクラシックコンサート（プロの音楽家による実演） ②音楽ワークショップ：対象や学習のねらいによって打ち合わせにより2～3種類決定 ③みんなで演奏しよう（手拍子や楽器を使って全員で演奏）					
目標とする効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシックの名曲、耳なじみのある曲を生演奏で体験し、音楽の感動を味わう。</li> <li>・曲調や表現の違い、奏法の違いなど、プロの演奏を間近で見て体験する。</li> <li>・楽器や手拍子を用いて自分も参加することで一緒に音楽を作っていく感覚を体感する。</li> </ul>					
概要 指導者との編成役割	指導者をリーダーとする四重奏による実演・ワークショップの指導 進行は声楽家がおこなう（プログラムにより実演あり）					

5回目						
主な対象学年	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
※複数選択は可能ですが実施内容にあった年齢層を御選択ください。	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
受け入れ可能人数	30～100名		実施時間	50分		
実施内容	①耳・目・心で楽しむクラシックコンサート（プロの音楽家による実演） ②音楽ワークショップ：対象や学習のねらいによって打ち合わせにより2～3種類決定 ③みんなで演奏しよう（手拍子や楽器を使って全員で演奏）					
目標とする効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシックの名曲、耳なじみのある曲を生演奏で体験し、音楽の感動を味わう。</li> <li>・曲調や表現の違い、奏法の違いなど、プロの演奏を間近で見て体験する。</li> <li>・楽器や手拍子を用いて自分も参加することで一緒に音楽を作っていく感覚を体感する。</li> </ul>					
概要 指導者との編成役割	指導者をリーダーとする四重奏による実演・ワークショップの指導 進行は声楽家がおこなう（プログラムにより実演あり）					

## 企画全体について

**当ユニバーサル公演事業を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。**

企画のねらい	<p>フルート、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの四重奏による参加型クラシック音楽コンサート&amp;ワークショップ。近い距離で五感を使い、生演奏に触れるとともに、歌ったり、演奏に参加したりすることを通して、情操を育み、表現への意欲、達成感や自信を育てることを目的とします。また、音楽を通じたアーティストとの交流を通して、その後の子どもたちの人生において、目標、趣味や余暇を楽しむ等の生きる力や光となれることをねらいとします。</p>
特別支援学校等での実施における工夫等	<p>学校、学年や部門に応じて、先生方と連携し、最適なプログラムを策定します。学年やできること、学校にある楽器を事前に打合せで確認し、対象に合った配慮を事前に確認します。</p> <p>対象に関わらず「静かに聴きましょう」というルールはありません。身体全体で音楽を楽しめるプログラムを選定します。＜別添資料もご参照ください＞</p>
取り組み②で応募する場合、特に重点的に取り組んできた課題（障がいの種類等）	<p>肢体不自由、知的障害、視覚支援それぞれの学校で幼・小・中・高での実績があります。個人によってできることが異なるため、集団としてのプログラムの進め方・取り組み方などは、学校・クラスによって方法が異なります。そのため、私たちは必要に応じて通常の音楽の授業の見学、担当教員など職員の方とのコミュニケーションを大切にしてい、ワークショップを策定します。＜別添資料もご参照ください＞</p>
協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等□	<p>スタッフに教員免許保持者あり。特別支援教育における専門員は団体内にはおりません。</p> <p>独立行政法人国立特別支援教育総合研究所の久保山茂樹先生（インクルーシブ教育システム推進センター上席総括研究員、兼センター長）に活動にご助言いただくことがございます。</p>

## 【令和7年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業ーユニバーサル公演ー実施条件等確認書(No.1)】

ID*	UNI7_01	企画名	参加型クラシックコンサート&ワークショップ			
制作団体名	特定非営利活動法人みんなのこぼ			公演団体名	NPOみんなのこぼ	

## ① 会場条件等についての確認

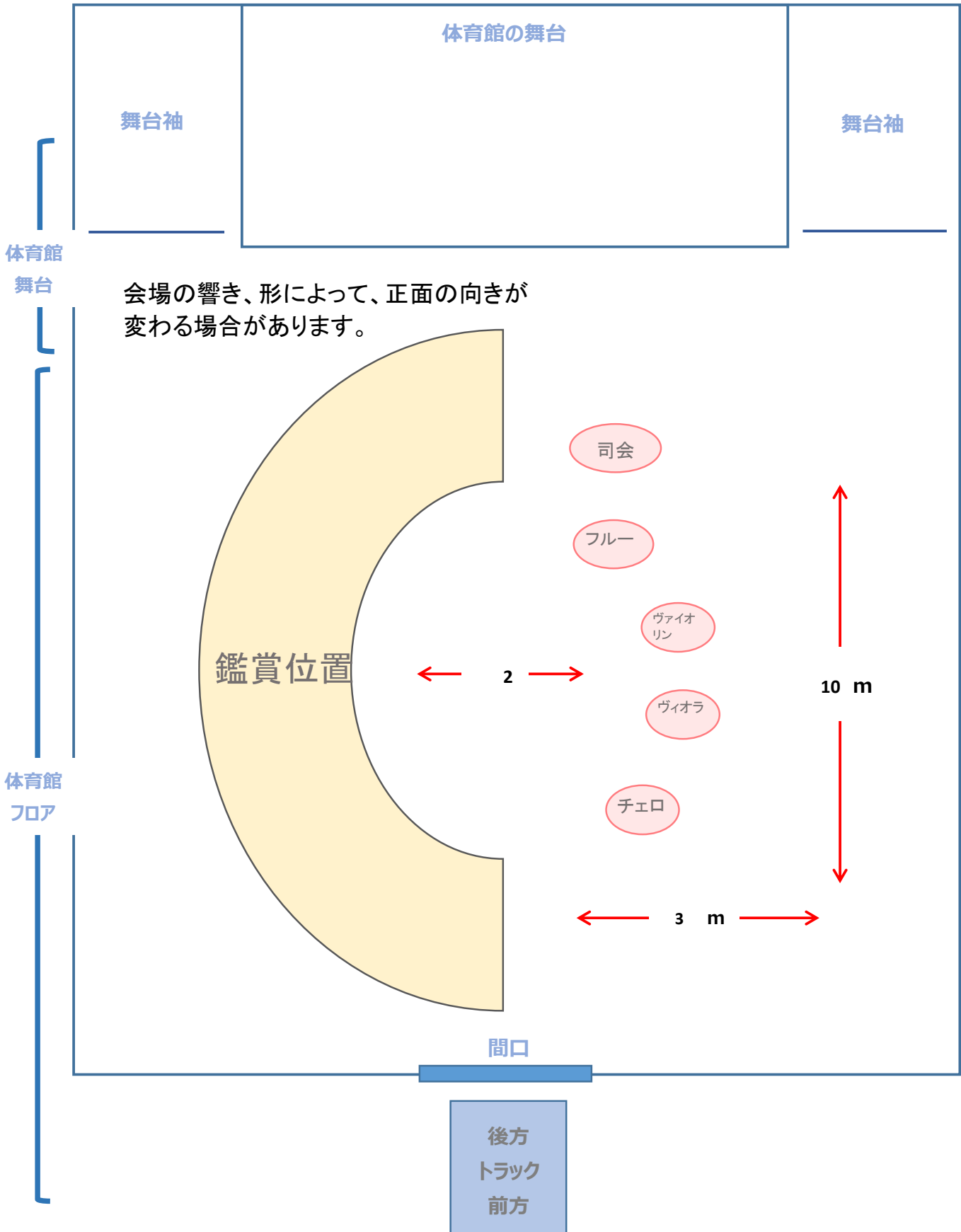
項目	必要条件等						応相談	
控室について	必要数*	1室	条件	男性・女性が交替で着替えますのでカーテン、目隠し等が必要です。必須ではありませんが、会場・お手洗いの近くの部屋で、姿見の設置を希望します。公演前後と空き時間の休憩にも使用しますので、テーブル、椅子をご準備ください。			可	
前日仕込みについて*	なし	補足						
搬入について	来校する車両の大きさと台数*		乗用車	2台			可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		通常1台、アクセスにより最大3台の乗用車				/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ							
	搬入車両の横づけの要否*		不要					
	横づけができない場合の搬入可能距離*		問わない					
	搬入経路の最低条件		楽器があるので悪天候の場合は横づけが必要となる場合があります。乗用車です。				可	
	理由						/	
	設置階の制限*		問わない					
	搬入間口について 単位：メートル	幅		高さ				
会場設営について	舞台設置場所*		フロア				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル		幅		奥行	高さ		
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保*		不要				
		舞台袖スペースの条件*						
		緞帳*	不要	バトン*	不要			
	遮光(暗幕等)の要否*		不要	理由				
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
		ピアノの事前調律*		不要				
	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況*		格納されていれば可			可
	公演に必要な電源容量		※主幹電源の必要容量					
その他特記事項						応相談		
必須備品：演奏用椅子（パイプ椅子可）5脚、司会用ワイヤレスマイク1本						可		
あればお借りしたい備品：折り畳みのできる譜面台5本、高さ調節可能なピアノ椅子1脚						可		
約2時間前に学校に到着し、1時間会場でリハーサルをします。						可		



## ②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅		高さ	
搬入車両の横づけの要否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。





音楽は「みんなのことば」。それぞれの違いを超えて、みんなで一緒に楽しみ、心をひとつにできるものです。

立ち上がったたり、声を出したり、部屋にいられず外から様子を見たり、そのすべてが1人1人の表現のひとつであり、正解・不正解はありません。

みんなのことばのプログラムでは、参加する音楽家1人1人がそれを理解し、積極的に受け止めて、一緒に音楽の時間を共有することを一番大切にしています。



<写真：コンサート、指揮者体験ワークショップの様子 ※みんなのことば公式サイトより>

私たちのプログラムは誰もが楽しめるよう作られているため“特別支援学校専用”ではありません。しかし、よりひとりひとりが音楽を楽しめるようにするため、積極的な工夫・配慮を取り入れています。

(これまでプログラムに取り入れた工夫・配慮の例)

知的障害特別支援学校では、個人のスペースを広めにとり、自由に動ける幅を確保してリラックスして参加できる会場づくり。身体を動かすタイプのダンスを取り入れたワークショップなど、身体全体で音楽を楽しめるプログラムを選定します。

肢体不自由特別支援学校では、手拍子だけ、または支援者と一緒に手を動かすことで参加できるリズムを中心としたワークショップの選定など。音楽専科や担当の先生と連携をして、鑑賞曲やねらいを共有いただき、より一層学習への興味・意欲が高まる選曲やワークショップに生かしています。